萩ネットワーク

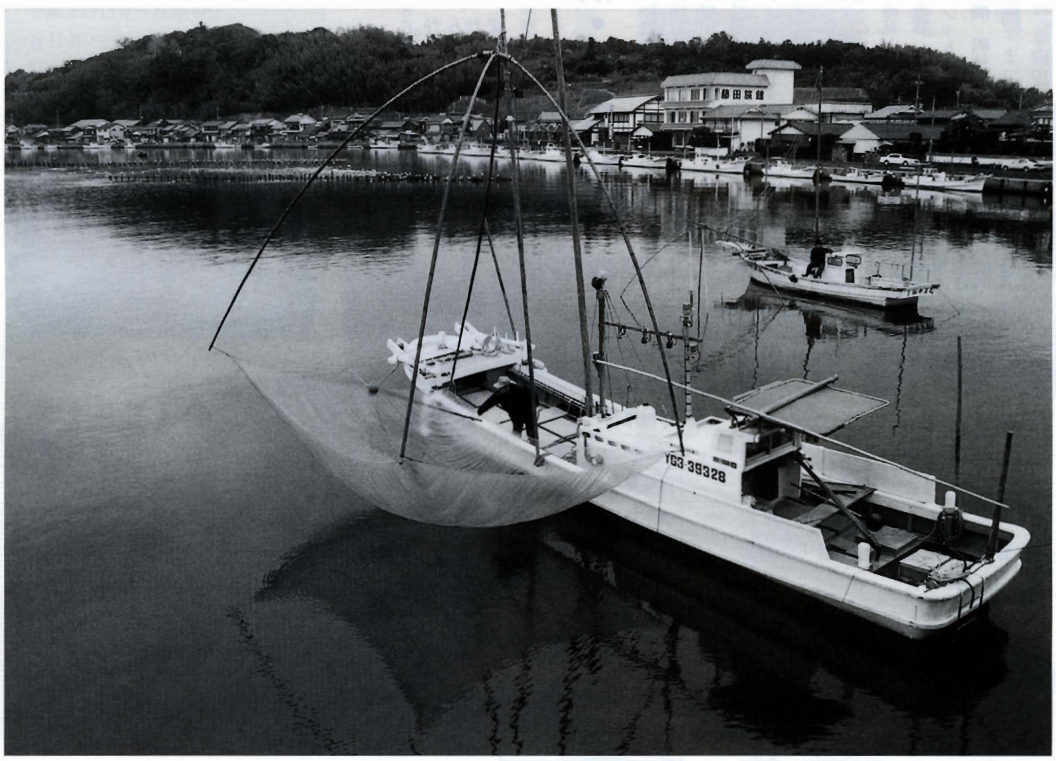
早春の風物詩シロウオ漁が、萩市の松本河口や姥倉運河で始まりました。4月上旬まで続きます。産卵のために海から遡るシロウオの群れを「四つ手網」ですくい上げる昔ながらの漁法。写真は、雁島橋から鶴江方面を眺めたもの。

恒例の「しろ魚まつり」は、3月4日午前10時から東萩駅前交通広場で開かれます。

伊藤博文別邸の移築復元の完成や、道の駅「萩しーまーと」のオープンなど、萩の新しい見どころが春の訪れとともに皆さんを待っています。

第38号　　2001年 3月
発行：萩ネットワーク協会
〒758-8555　山口県萩市大字江向510　萩市役所広報課内
ＴＥＬ0838－25－3131　ＦＡＸ0838－26－5458
萩市ホームページ　http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/

早春の息吹
松本川のシロウオ漁



目次

春のイベント　萩・椿まつり、萩焼まつりなど・・P 2
萩しーまーと、伊藤博文別邸の移築復元・・・・・P 3
萩400年の物語、第２回（北村知紀）・・・・P 4～5
ズームアップ［梶山 高氏］　・・・・・・・・・・P 5
市民病院のロボット、阿武萩14漁協の合併　・・・P 6
萩国際大学学生募集、新留学生など・・・・・・・P 7
萩工ラグビー部惜敗、釣りバカ日誌の萩ロケ・・・P 8
萩出身の櫛田ふきさん、萩の足跡・・・・・・・・P 9
小郡萩道路前進、図書館創設100周年 ・・・・・・P 10
萩焼400年展、名誉市民・浦上さんの胸像 ・・・・P 11
夢追人［岡野芳子さん］、下瀬信雄写真館 ・・・・P 12
「雲流る」を出版［陽 信孝さん］ ・・・・・・・・P 13
県立萩美術館・浦上記念館から・・・・・・・・・P 13
情報アラカルト、萩の唄ふるさとSong(4)・・P 14～15
幕末・維新こぼれ話　中嶋治平(3)（樋口尚樹）・・P 16
トピックス　会員投書欄を新設・・・・・・・・・P 16



萩で茶を満喫しませんか？

春は１年のうち萩の季節感をもっとも感じることのできる季節ではないでしょうか。

２月17日から「萩・椿まつり」が始まりました。また、２月20日からは、萩の春の風物詩「しろ魚漁」も始まりました。萩市内では、３月以降も引き続き催しが盛り沢山です。

皆さんも、春の香りと郷愁の漂う萩を満喫してみませんか。

しろ魚まつり

と き ３月４日（日）午前10時～午後３時
ところ ＪＲ東萩駅前交通広場
内 容 ○もちまき ○四つ手網有料体験（１５００円、しろ魚１袋付） ○しろ魚グルメ ○おどり食い試食（無料） ○屋台

萩の酒まつり

と き ３月17日（土）午後３時～５時30分
ところ 千春楽味楽亭（堀内）
内 容 ○利き酒競技会 ○萩の酒と肴を楽しむ会 ○清酒ＰＲコーナー ○アトラクション
会 費 【前売】男性３０００円、女性２０００円 【当日】男性３５００円、女性２５００円
前売券購入先 萩市商工課（０８３８・２５・３１３１内線２２５）



萩焼まつり

と き ５月１日（火）～５日（祝）午前10時～午後５時
ところ 萩市民体育館
問い合わせ 萩商工会議所（０８３８・２５・３３３３）へ

萩・大茶会

と き ５月３日（祝）～４日（休）午前10時～午後３時
ところ 萩城跡指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋
問い合わせ 萩市観光課（０８３８・２５・３１３１内線２４６）

萩・椿まつり

現在開催中の萩・椿まつりは、今回で18回目となります。今期は開花宣言が１月９日と遅かったため、見頃は３月上旬の予定です。

と き ３月20日（祝）まで 午前10時～午後４時
ところ 笠山椿群生林
内 容 ○郷土芸能披露 ○抹茶席 ○椿見どころ案内人 ○特産品等の販売
□無料シャトルバス運行
運行区間 明神池上～会場
運行期間 まつり期間中の土・日・祝日 午前10時～午後４時

2001年 萩のイベント開催予定

行 事 名	開催時期	開催場所
牡丹・つつじまつり	4／21土・22日	萩城跡指月公園
萩焼まつり	5／1火～5祝	萩市民体育館
萩・大茶会	5／3祝～4休	萩城跡指月公園
萩・夏みかんまつり	5／13日	萩城跡指月公園
浜崎おたから博物館	5／20日	浜崎地区
おしくらごう	6／3日	橋本川下流
萩・菊ヶ浜アイアンマンレース	6／24日	菊ヶ浜海水浴場
萩・ヨットレース	7／中旬	菊ヶ浜沖
砂の芸術祭	7／20祝	菊ヶ浜海水浴場
ビーチバレーin萩	7／22日	菊ヶ浜海水浴場
萩・日本海大花火大会	8／1水	菊ヶ浜海水浴場
萩夏まつり	8／1水～3金	住吉神社、吉田町ほか
萩・万灯会（迎え火）	8／13月・14火	大照院
萩・万灯会（送り火）	8／15水	東光寺
HAGI世界映画芸術祭	8／下旬	萩市民館ほか
萩・魚まつり	10／上旬	県漁連萩地方卸売市場
秋の萩焼まつり	10／上旬	田町商店街
萩クロマグロトーナメント	10／下旬	見島
萩広域ふるさとまつり	11／10土・11日	未定
萩国際友好物産フェア	11／10土・11日	萩市民体育館
萩時代まつり	11／11日	萩市民体育館ほか
萩城下町マラソン大会	12／中旬	萩ウェルネスパーク

道の駅　萩しーまーと

4月14日　グランドオープン！


4月5日に竣工予定の萩しーまーと

杉丸太材を使った大型商業施設「萩しーまーと」がいよいよ来月の14日（土）にグランドオープンします。「萩をはじめとする山口県北部の生産者が『新鮮な旬の食材』を提供し、城下町・萩が育んだ『おいしい食文化』を発信する。」をコンセプトに、地元ではおなじみの店舗が軒を並べます。

1階は、鮮魚や加工品、惣菜、精肉、青果、酒類、和洋菓子、ベーカリー、レストランなど19店舗が入ります。また、海側のウッドテラスにイスとテーブルを並べ、日本海の美しい景色を満喫できる空間も演出されています。情報ターミナルには大型マルチビジョンや情報端末が設置され、まさに萩からおいしさ情報を世界に発信する基地となるイメージです。2階にはセミナールームが設けられ、「お料理講座」の開催も予定されています。

しーまーと横には、家族連れにも楽しめるように、7000㎡の親水公園が整備され、「お魚フェア」など各種イベントも計画されています。子供広場には19トンの漁船「長宏丸（全長17m）」が設置され、子供が船の中に入って遊べるようになる予定です。

道の駅としては、大型バスにも対応できる駐車場、休息所も完備。萩市とその周辺の消費者や旅行者の憩いの場、そして地元の安価で新鮮な水産物・農産物直売のメリットを充分に楽しめるスポットになりそうです。

伊藤博文別邸移築復元　まもなく完了

3月25日　竣工式・一般公開開始

昨年から工事を行ってきた伊藤博文別邸の移築復元がいよいよ3月に完了し、一般公開を始めます。これにあたり、野村萩市長からこれまでの経緯を寄稿いただきました。



伊藤公別邸の移築竣工に当たって

萩市長　野村興兒

東京都品川区西大井にあった伊藤博文公別邸が萩市椎原の伊藤公旧宅隣に竣工する。このたび移築復元されたのは玄関、和風座敷の一階部分と離れ座敷の三棟。別邸全体の約3分の1、350㎡の部分である。竣工式は3月25日。多くの方々の支援によって萩に復元出来、感慨無量である。

顧みれば平成10年6月末、東京の建築士のグループから市長宛にファクスが入る。別邸が壊されるとの報。調べると㈱ニコンが厚生寮として活用して来た別邸を、リストラの一環として駐車場とするとのこと。早速上京し会社側や文化庁等に明治の数少ない貴重な建造物、しかもわが国初代の総理の宅を保存すべき旨を要請するも、出来ぬとのつれない返答。それではと会社側に建物の移築復元のため素材の提供を申し入れ、了承を得る。不思議なもので時を同じくして、椎原の伊藤公旧宅の隣地を寄付したいとの申出が竹中忠男氏からあった。偶然といえば余りにも偶然、亡き伊藤公の御意によるのかと思う程である。若干の土地を買いたしてこの隣地に復元建立が決まった。国からの財政支援もいただき、復元工事担当の方々には技術の粋を集め御努力いただくなど関係者の多大な御尽力により、品川区の旧伊藤町から伊藤公ゆかりの萩の地に別邸が移築されたのである。

松陰門下生であり、維新に、またわが国の近代化に身命を投げうった初代総理は、遥か天からこの移築復元劇をどう御覧になっているだろうか。

萩循環まぁーるバス

4月から　ルート拡大予定

昨年4月から萩の新しい交通機関として、100円の乗車料金で市内を循環している「萩循環まぁーるバス」のルート拡大が、今年4月から予定されています。

4月にオープンする「萩しーまーと」と、3月末に公開される伊藤博文別邸を、東回りコースに盛り込むことが主な目的です。

これにより、観光客が低コストで松陰神社・東光寺周辺、萩しーまーとを周遊できることになります。

これまで東回りのバスが回っていた浜崎地区を西回りのバスが回ることで、両コースとも1周約1時間となります。いずれも2台のバスが循環し、同じバス停では30分ごとにバスが停車することになります。



萩４００年の物語　第２回

先住者、名門吉見氏の悲劇

幕末、吉田松陰はその「松下村塾記」の始めに「萩城の地は吉見氏の故墟」と書いている。故墟とは昔、城郭や街があった所を意味する。実は、毛利氏が萩に入り藩府を開いた時、先住者がいた。それが、毛利に臣従はしていたが、中世以来の名門大名・吉見氏で指月に居館を構えていた。松陰がいうのはそのことだ。萩開府から14年後、いくつか不幸な曲折があり、吉見広長が親類でもあった主君毛利氏に誅伐された。同家の男子は絶え、やがて家名も消えるが、女系をもって血脈は残った。まず、名門吉見氏の悲劇を語っておきたい。

吉見氏中興の名将正頼

吉見氏は鎌倉幕府を開いた武家の棟梁・源頼朝の弟で義経の兄源範頼を始祖としている。範頼の孫が武蔵国吉見庄に住んで吉見氏を名乗った。のち能登国をへて蒙古襲来の際、幕命で石見国に下向、津和野に城を築き有力な国人領主として成長してゆく。

その石見吉見氏の11代に傑物正頼が出た。彼は主・大内義隆が陶晴賢のクーデターに討たれ一時、毛利元就はじめ多くの武将が陶に服したとき、独り敢然と陶軍と戦った。正頼の妻が義隆の姉だったこともあるが、変転常なき戦国にあっては一つの義戦だったかとも思える。

かくて吉見正頼は毛利氏の防長経略に大きく功があり、父祖の失った阿武郡のほか厚東、佐波両郡にも領地を得た。この時その分、阿武郡内の所領を失ったのが益田氏だった。

吉見、益田両氏は同じ石州西部の有力大名として、一種宿命的なライバルで、それが吉見事件にもどこか影を落としている。

正頼、指月に居館を造る

吉見正頼が阿武郡指月に居館を造営したのは天正年間（１５７３～１５９１）とされるが、何年かはわからない。指月という地名は後には萩のうち城地周辺を指すが、吉見氏の時代はもっと広くて、「萩浦」とは別個のものだったようだ。

そのことが分かる史料に正頼の孫元頼の「朝鮮渡海日記」がある。文禄元年（１５９２）３月、秀吉の朝鮮出兵に従軍する元頼は津和野を発ち福井をへて萩浦に着き、福江某の振る舞いをうけ、その後、指月に到着、これを家臣や寺社家が残らず出迎えた、と書かれている。

よび東隣する萩浦に住まわせ、居館を中心に小規模な城下町的なものが形成されていた様子がうかがえる。

毛利氏の防長減封と吉見広長の出奔

ところが、この日記の時からわずか８年後の慶長５年（１６００）、関ケ原の戦いで事情は一変する。毛利氏は徳川家康の政戦略に敗れ、８か国の大守から防長２国に減封され、城を北浦・萩に築かされるからだ。

毛利氏の総石高は８か国時代の１１２万石から約４分の１に減り、家臣たちへの知行はなべて２割にまで減少した。吉見氏は１万５千石から２千石にまで減知されたという。そのうえ防長の本拠地としてきた萩を主君毛利氏に譲らされ、大井の串山山麓へ追いやられた。

一方、中世以来、競合関係にある益田氏は石州境の要地に１万２千余石を給され、藩政の中枢にあって重用されている。

兄元頼の戦死で家督をついでいた若い吉見広長にとって、こうした不遇・衰退は我慢できないことだったらしい。慶長９年（１６０４）12月、毛利輝元が建設中の萩城に入って１か月後、突如として出奔したのである。

広長は弱冠15歳で出陣した朝鮮役に加藤清正を驚かす武功をたて、秀吉の感状を受けたほどの豪勇無比の士だった。それだけ名家の誇りと共に自分を恃むところも強かったのだろう。

流浪のはて帰参、讒言にあい誅伐される

なんと広長は徳川家康、細川忠興らに仕官をはかったが果たさず、13年間にわたって諸国を流浪。元和３年ついに恥をしのんで帰国した。

叔父でもあり広長へ養女も嫁がせていた輝元はこれを許し、２００石を与えた。

だが、翌年８月、広長は突然、城下平安古の屋敷を輝元の遣わした数百の軍勢に囲まれ、寄せ手の大将に傷をおわせ奮戦ののち自刃した。広長に何の過失があって誅伐されたのか？

「過失は審らかでない。諸記録にも記されていない。ただ系図が伝える語に、老公（輝元）をお招きし、屋敷の女が毒薬を買ったので不審をよんだとあるが、無実の重刑なり」

萩藩・毛利家の編纂した「毛利三代実録考証」は、無実・讒言を示唆しながら次のように論断する。「広長は門閥及び父祖の勲功を誇ってか、諸事不頼にして傍若無人なり。君恩を受けたのに敬謹なく嫌疑を生じ、身を全うできなかったのも理なり」。身から出た錆だったと。

誅伐事件の背景には、厳しい環境下での萩藩成立期における家臣団間の暗闘があり、結局、門閥と武功をほこる名門が敗れ去ったというこ



吉見家につながる大野毛利家の上屋敷があった所（萩市堀内）。旧市立病院跡地で、発掘調査が行われている

ちなみに、正頼はすでに4年前、隠居地の居館で76歳をもって病死していた。従って、吉見家の当主は広頼になっていた。

この史料から、吉見氏は城のある津和野を本拠としながらも、相当ていどの家臣団を指月お

とだろうか。

萩藩一門六家の末、大野毛利氏が吉見広長の妹に吉川広家の二男を迎え出来た家である。「萩藩閥閲録」の同家の項は吉見正頼や広長らの勲功記録で埋め尽くされている。（つづく）

郷土史家　北村　知紀



▶吉見正頼（右）広頼父子の墓（萩市大井の串山麓）。今も津和野などから参拝者がある

萩市川島の善福寺にある吉見広長の墓。覚林院殿月庭清秋大居士と戒名が刻まれている。享年は38歳だった

ズームアップ

株式会社ビケンテクノ代表取締役社長

梶山　高氏

（昭和29年萩商工卒）



今回は、会社経営という目標に向かって学生時代から「よく学びよく働き」、現在、株式会社ビケンテクノの代表取締役社長として活躍しておられる梶山高さんに、学生時代や御世話になった先輩諸氏について語っていただきました。

よく学びよく働いて

昭和11年（1936年）1月1日阿武郡川上村生まれ、昭和29年3月萩商工高等学校商業科を卒業、3年間川上から学校まで自転車通学だった。萩商工高等学校卒業後大阪へ就職、2年後思うところあって関西大学法学部に学ぶ、独立心が芽生えはじめたのはこの頃からだった。

この商都大阪で商売をしよう。会社を経営しよう。高校卒業後2年間会社で働いた経験を経て進学したため将来に対する方向付けが明確であった。会社経営のために必要な勉強、人脈作り、将来を語りあえる、やる気のあるユニークな考え方の出来る教授や友人達と積極的に人間関係を広めていった。

自力で生活費と学費を稼ぐ必要から昼夜をいとわずあらゆるアルバイトをした。そのアルバイトを通じて商売のコツを覚え更なる人脈の広がりができた。青春の真っ只中、実によく学びよく働いた。大学卒業前に大阪から萩（川上）まで往復自転車旅行も強行した。

恩人

昭和35年当時の山口県大阪事務所長だった石尾さんが定年退職後建物管理会社を始めることになり、友人と一緒に手伝うことになった。このことが独立するためのステップとなった。

萩商の先輩で地元萩市に大変貢献された故日隈広吉先輩（昭和14年卒）には公私にわたり御指導を受け、その後の私の人生に大きく影響を受けている。昭和47年から毎年11月14日御自宅で行われている観音祭は今でも先輩の親戚、知人、友人が集まり盛大に行われている。なお観音祭では京都にある相国寺の第五代管長大津櫪堂老師（萩市の大照院で修行されて相国寺に上がられた）から第六代梶谷宗忍管長に、そして第七代有馬頼底管長へと引き継がれて歴代の管長が祭司を務められている。

郷土訪問ゴルフ

毎年（8月13・14日頃）盆に墓参を兼ねて関西山口県同郷会の有志数十人で宇部CCに集合し、真夏の2日間ゴルフコンペを十数年続けている。

萩市への提案

日本はアジアにおける一番の英語後進国になりつつあり、世界に取り残されて行くことを懸念している。全国にさきがけて英語と日本語が公用語として通用する街を目指してはどうだろうか。

先ず英語教師を100人から200人（既婚者で家族連れ）を小学校、中学校、高等学校、専門学校等に配置する。また英語で「IT」の勉強ができる学校にすれば、外国に行かなくても萩市の学校で学ぶと3年で英語がペラペラになる。そうなれば萩市の人口が増加し、萩国際大学も入学志願者が殺到するのではないだろうか。吉田松陰先生もきっと喜ばれると思う。

プロフィール

昭和29年萩商工高等学校卒、同35年関西大学法学部卒、同38年㈱ビケン設立代表取締役就任、平成5年㈱ビケンテクノに社名変更、同7年大阪証券取引所第2部上場、㈱大阪ビルメンテナンス協会理事、趣味はゴルフ

ロボット職員 さっちゃんは、みんなの人気者！


職員証明書を首にぶら下げて働くさっちゃん

萩市民病院に、レントゲンフィルムを運ぶ搬送ロボット「さっちゃん」が導入されました。今年1月29日から病院のスタッフとして活躍しています。

「さっちゃん」は強化プラスチック製で、高さ約1mです。床に敷かれたアルミの銀テープをセンサーで検知しながら走行します。これまで一般のレントゲンフィルムは、検査を受けた患者さんに外来まで運んでもらっていましたが、かさばるうえ、高齢者や松葉杖の患者さんに負担がかかるため、代わりに運んでくれるロボット職員の採用を決めました。

主にレントゲン室から整形外科、外科、内科受付の3か所約110mを、オルゴールのメロディーを流しながら往復します。

人が進路上にいると、「スミマセン。道を開けてくれる?」「アリガトウ。おからだ大切にネ!」とかわいい声で挨拶します。すでに地元テレビ・新聞でも大きく取り上げられ今では病院中のアイドル。

佐賀県の電機メーカー製で約150万円。全国で25台の「さっちゃん」が活躍しており、県内では同病院が初の採用となりました。

中田裕広事務部長は、「患者さんに対するサービス向上と院内が少しでも和やかになれば」と話しています。

阿武萩14漁協4月合併へ

全国最大級の新漁協誕生！

萩市と阿武郡の14漁協が4月1日に合併し、新たに「山口はぎ漁協」（仮称）としてスタートします。

萩市内10漁協（三見、玉江浦、萩、萩小畑、越ヶ浜、大井浦、大井湊、大島、見島、宇津）と阿武郡内4漁協が合併し、組合員3301名、販売取扱高72億3200万円、平成11年度末の貯金残高は236億500万円で全国1位となり、日本最大級の漁協に生まれ変わります。

かねてより各漁協とも高齢化、後継者不足、国際漁場の規制などの理由で、組合員や水揚げの減少が著しく、経営基盤強化と健全化を図ろうと協議を重ねてきました。

合併後は、事務の集約・合理化や、広域的な資源管理の対応をしていきます。また、現在、14漁協中の7漁協と県漁連が運営している産地市場を、萩小畑地区に整備する新市場に統合し、水産物の安定供給と経営の合理化を図ります。

新市場は、萩地域の水産物の中核的流通基地となります。

萩循環まぁーるバス 大雪の中も大活躍!!

1月15日から17日にかけて、萩市内は大雪に見舞われました。各地でも積雪等が交通網へ与えた影響が報じられました。

そんな中、萩市内では昨年4月から運行している「萩循環まぁーるバス」が予想外の活躍。稀に見る大雪に、市民がマイカーでの移動を控えたためか、朝夕のラッシュ時には、34人乗りのバスが満席になるほどでした。1月の利用者は延べ1万7160人で、萩焼まつり期間を除き、過去最多を記録しました。



凍結した路面を走るまぁーるバス（堀内）

石見空港利用拡大促進協議会　特別キャンペーン

河豚（ふぐ）会席 1泊2食グルメの旅 19,800円より

1	大阪（伊丹空港）17:10 ── 石見空港 18:10 ═══ 萩観光ホテル【泊】 19:30
2	ホテル 8:30 ═══ 萩市内観光（明神池・萩焼窯元・東光寺ほか）昼食 8:40 ═══ 石見空港 13:20 ── 大阪（伊丹空港） 15:05 16:00

萩市を含む山口県・島根県の14市町村で構成される石見空港利用拡大促進協議会では、昨年12月から大阪路線を利用したキャンペーンを実施しています。

申し込みの際に、「萩市の関係者」と伝えると、次の特別措置が受けられます。（カッコは措置前）

期　間　3月31日まで

申込期日　出発10日前（25日前）

最少催行人数　4名（8名）

追加宿泊　1泊可（なし）

申し込み・問い合わせ　近畿日本ツーリスト㈱関西エージェントセンター（06・6448・7151）へ

中国・韓国から186人の留学生が合格！

萩国際大学の新年度海外受験生の合格人数が募集定員300人の約6割にあたる186人となりました。同大の留学生数は平成11年の開学時は46人、昨年32人でした。

ところが、今回は191人が志願。日本語能力や学力など書類選考し、中国179人、韓国7人の計186人が合格しました。

地元では留学生増を歓迎し、宿舎やアルバイト先の確保など積極的に市民に協力を呼びかけています。



萩市で成人式を迎えた留学生たち

新入学生募集

残すはC日程のみ

萩国際大学学生募集の一般選抜は、いよいよ残すところC日程のみとなりました。

◘選抜方法

【C日程】「国語Ⅰ・Ⅱ」（古文・漢文を除く）または「英語Ⅰ・Ⅱ」のうち1科目（60分、100点満点）及び書類選考

出願期間　3月21日（水）まで

試験日　3月26日（月）

試験場　萩国際大学、地方会場（広島、小郡、松山、小倉）

合否発表　3月28日（水）

問い合わせ　萩国際大学入試センター（0838・24・4000）

萩国際大学で大学入試センター試験

1月20日と21日に、全国648か所を会場に大学入試センター試験が行われました。山口県内でも山口大学、山口県立大学、下関市立大学のほか、今年から萩国際大学と下関の梅光女学院大学が加わり、9会場で試験が行われました。

県内の志願者数は、7056名で、そのうち萩国際大学では、萩周辺の受験生約200名が挑みました。

これまで、萩からの大学入試センター試験の受験生は、山口市へ宿泊して受験するケースがほとんどでした。萩に開学した萩国際大学は、地元で進学を希望する学生だけでなく、全国の大学を希望する萩近辺の学生たちにも大きく貢献することとなりました。

今年、萩国際大学で大学入試センター試験を受験した人数は次のとおりです。

【1月20日】　外国語199名、地理歴史158名、数学①162名、数学②137名

【1月21日】　国語193名、理科①138名、理科②55名、公民102名

「公益信託はぎ大学支援市民基金」への寄付にご協力を

❑趣旨・事業

留学生に対する奨学援助や地域と大学との交流促進を図るため、昨年2月に「公益信託はぎ大学支援市民基金」が設立されました。平成12年度は、留学生74名に137万2200円の奨学援助と市民団体1団体に15万円の助成金を交付しました。

❑寄付のお願い

市民基金の事業は、元本も取り崩しながら、寄付金、運用収益を資金として行われていますので、できるだけ多くの皆さんに協力をお願いします。

市民基金の安定した運用のため、毎年継続的に寄付を募り資金の追加・補充を図ります。

- **定額寄付**　年会費的に、1口以上の寄付を毎年、継続的にお願いするもの
  (1)個人　1口3000円（年額）
  (2)企業・団体　1口1万円（年額）
- **任意寄付**　金額の多少にかかわらず、随時寄付を受け付けるもの

❑払込方法

次の郵便局または銀行等の口座に払込をお願いします。また、直接市役所企画課または萩商工会議所にご持参いただいても結構です。

①郵便振込口座番号　01330・2・64098

②山口銀行萩支店　普通預金　6191006

③萩信用金庫本店　普通預金　0438892

④萩市農業協同組合萩支所　普通預金　4061908

- 口座名はいずれも、「はぎ大学支援市民基金」
- ①は市内の各特定郵便局、②、③、④は市内の支店・支所でも払込可（払込手数料はいずれも免除）
- ①～④以外の金融機関から各口座への払込可（払込手数料は口座開設者負担）

問い合わせ　萩市企画課（0838・25・3131内線408）または萩商工会議所（0838・25・3333）へ

萩国際大学　蔚山大学校
学術交流協定結ぶ!!

萩市の姉妹都市・蔚山広域市の蔚山大学校（学生数1万1500名）と萩国際大学が、2月21日に学術交流協定の調印式を、萩国際大学で行いました。

この協定は、教育、学術面での協力関係を発展させることを目的としており、当面は学生や職員の交流や共同研究による交流を図ることにしています。

調印式には、蔚山大学校から裵茂基（ベー・ムーキ）総長と金在成（キム・ジェソン）研究交流所長が訪れ、萩国際大学の田代学長ほか70名の出席で調印が行われました。



調印後、握手を交わす田代学長と裵総長

演劇で世直し
「よみがえれ!!松陰」

世直しのために、与野党の壁を超えて政治家が連携して劇を行い評判となった平成幕末世直し劇「出でよ龍馬」の第２弾「よみがえれ!!松陰」が吉田松陰と松下村塾の教育をテーマに公演されました。

毎日、青少年の凶悪犯罪が報道され、人の命が簡単に失われる現在。このような時代にこそ「教育」の重要性が高まってきています。人の良いところを見つけ、引き出し、時代を担う人材にまで育てた吉田松陰の教育は、今の時代だからこそ学ぶべきところが数多くあります。「よみがえれ!!松陰」では、松陰の教育を劇という形で再確認し、ゲストによるトークで統括を行いました。

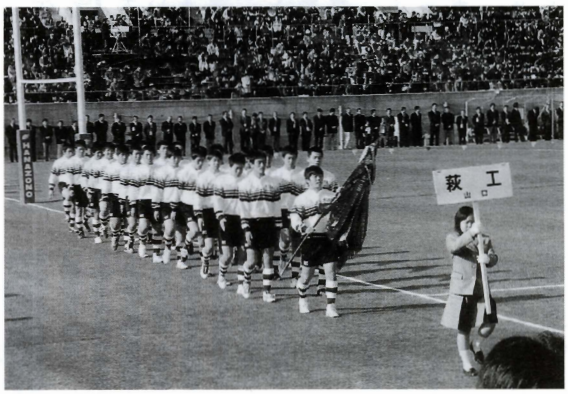
この舞台は東京都渋谷区のエビススバルビルで、２月24日に公開の通し稽古、25日に本公演が２回上演されました。(ニュースステーションでも紹介)

吉田松陰役に民主党の羽田孜衆院議員、高杉晋作役に自民党の石原伸晃衆院議員などのほかにタレントの野村沙知代や産経新聞政治部次長の對馬好一など政界財界文化人など多くの著名人が出演しました。



また、野村萩市長も松陰の兄である杉梅太郎役で出演しました。

萩工ラグビー部惜敗!!



萩工フィフティーン堂々の入場行進（12月27日）

昨年の12月28日、東大阪市の近鉄花園ラグビー場で行われた全国高校ラグビーフットボール大会で、山口県代表の萩工は山梨県代表の日川高校と対戦しました。

押し気味に試合を進めていた萩工は、一時は７－５とリードしながらも結局は７－15で惜敗しました。ノーサイドの瞬間、選手は悔しさを隠し切れずに肩を落として涙を流していました。

萩工の田村監督は「持ち味を発揮できたいい試合」と評価していました。しかし「全国の強豪と戦うにはもっとテンポの速いラグビーが必要」とも分析し、これからへの意欲を示しました。また、最後には「選手にはよくやったと言ってやりたい」と締めくくっていました。

また、萩工の熱戦の様子を写した写真展が１月30日から２月５日までアトラス萩店で開催され、多くの市民の好評を得ていました。

「釣りバカ日誌12」萩ロケ決定

ハマちゃん・スーさん 今度は萩で釣りまくり

ハマちゃんとスーさんの絶妙なやりとりで人気の映画「釣りバカ日誌」の第12弾の舞台が萩や宇部を中心とした山口県内に決まりました。これに伴い萩市では官民あげての支援体制がしかれます。

この作品は週刊誌の連載マンガを原作とした映画で、これまでに本編11本と番外編２本が製作・公開され約４０００万人が見ている山田洋次さん脚本の人気映画です。大手建設会社に勤めるハマちゃん（西田敏行）と社長のスーさん（三國連太郎）が釣りをめぐってさまざまな騒動を繰り広げる娯楽作で、老若男女が楽しめる映画です。

第12弾のストーリーは依願退職を迎え故郷の萩に戻った重役を主役の２人が訪ねるという設定で、重役のめいという役どころのヒロインに宮沢りえが決まっています。

現在までの製作過程としては、昨年末に撮影スタッフが山口県入りしロケ地を探していました。

２月からクランクインしたこの映画は、３月13日から山口県のロケに入ります。萩市でのロケは３月18日から４月３日まで行う予定で、５月に完成の予定です。８月には全国で公開される予定です。

釣りバカ日誌12（あらすじ）

鈴木建設重役の高野が実家の萩に帰るという。鈴木社長（＝スーさん・三國連太郎）は高野を引き留めたいと考える。出張がてら浜崎伝助（＝ハマちゃん・西田敏行）を誘い、萩に帰った高野を訪ねる。高野は美しいめい・梢（宮沢りえ）に世話をされていたが・・・。



シナリオ

「釣りバカ日誌12」スタッフ
監　督　本木克英
脚　本　山田洋次
　　朝間義隆
「釣りバカ日誌12」キャスト
ハマちゃん　西田敏行
スーさん　三國連太郎
梢　宮沢りえ
青島幸男、吉岡秀隆ほか

萩出身で女性解放運動を指導
櫛田ふきさん死去



100歳の櫛田ふきさん

萩市出身で戦後の女性解放運動の指導的役割を果たした櫛田ふきさんが、2月5日に老衰のため東京都練馬区の自宅で死去しました。享年は101歳でした。

櫛田さんの母、菊子さんは毛利公祐筆の家に生まれ、菊子さんの父は「萩の乱」の罪科で幽閉されたまま死去しました。菊子さんが16歳の時、東京から赴任した山口中学校の教師山口小太郎氏（19歳）にみそめられ結婚しました。後に東京への転勤に伴い上京しました。

櫛田さんは明治32年に、萩町の母の実家で誕生しました。人間関係の複雑な嫁ぎ先を嫌った母親が、初めて里帰り出産したこともあり「格段に優秀なのは萩で生んだから」と口癖のように言われて育ちました。

平塚らいてふに憧れた櫛田さんは、現在の日本女子大にあたる日本女子大学校に進学しましたが、結婚と同時に中退しました。しかし戦前にマルクス経済学者の夫櫛田民蔵と死別し、子どもを抱え職もなく苦労した経験から、女性の地位向上を目指した運動に目覚めました。戦後、宮本百合子らとの交流ののちに1946年に婦人民主クラブの初代会長、59年に日本婦人団体連合会（婦団連）の第3代会長に就任しました。それ以来、40年以上会長職を務め、戦後の女性解放や平和運動で指導的役割を担い続けました。

また、安保条約反対、ベトナム反戦など平和運動にも意欲的に取り組みました。1999年の日米防衛協力のための新ガイドライン関連法案反対デモでは、100歳を超えながら車イスで先頭に立ちました。

著書に「20世紀をまるごと生きて」や「女性は解放されたか」などがあります。



新ガイドライン関連法案反対デモ（中央）

写真撮影および資料提供＝新婦人新聞編集部北村玲子さん（03・3295・3966）

20世紀に残した 萩の足跡



やっと安心して住めます
萩社会館母子寮（堀内、昭和25年）

敗戦後、萩からは外地から多数の引揚者が帰還してきた。萩市の人口は昭和22年（1947）には戦前の32％も増え、とくに川内地区では40％も激増。これらの人々はたちまち住む所、食べる物の確保に追われた。

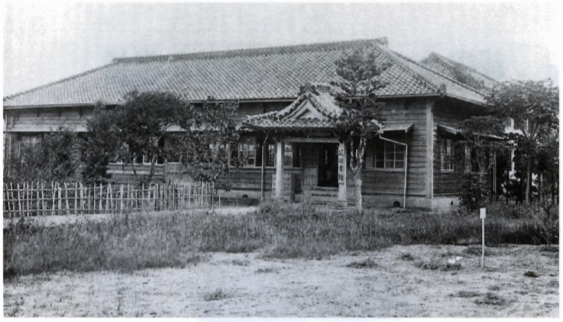
なかでも戦死その他で父を失った母子家庭の苦しさは格別で、22年6月から松陰神社記念館が母子寮になっていた。

写真の萩社会館母子寮は3年後の25年（1950）、菊ヶ浜に新築されたばかりのものだ。篤志家の婦人を出迎えて何か寄贈を受けているのか、子どもたちもこざっぱりした服装。やっと安心して住める所ができ、一息ついた感じがうかがえる。

このコーナーでは、大正、昭和初期の萩の風景を撮影した写真を募集しています。（連絡先　萩市広報課　0838・25・3178）
このコーナーで紹介した写真は、萩市ホームページ（http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/）でも紹介しています。

萩市立図書館創設100周年

1月30日、萩市立図書館が前身の阿武郡立萩図書館創設から数えてちょうど100周年を迎えました。県内の公立図書館では最も古い歴史があります。



阿武郡立萩図書館（堀内）

全国最初の郡立図書館 萩市立図書館のあゆみ

◆明治34年1月
県立萩中（現萩高校）の敷地内に阿武郡立萩図書館が開館、公立図書館としても県内で最初

◆大正12年4月
郡制廃止と同時に県立に移管

◆昭和20年12月
市内の各国民学校に併設されていた市立図書館を統合して、土原に萩市立図書館が開設

◆昭和26年2月
県立萩図書館は江向（現市役所本庁）に萩市立図書館を吸収合併して開設



県立萩図書館（江向）

◆昭和49年9月
県立萩図書館は萩市に移管され、現在地に新築開館

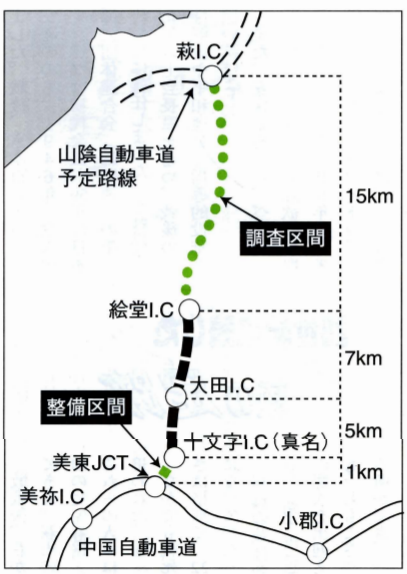
「小郡萩道路」実現に向けて前進

美東町絵堂～萩市間が調査区間に指定

萩市民の長年の念願である地域高規格道路「小郡萩道路」について、昨年12月建設省（当時）から新たな指定区間の発表がありました。

今回、美祢郡美東町から萩市に至る延長約30kmのうち、唯一計画路線のままであった美東町絵堂から萩市間の約15kmが調査区間に指定されるとともに、美東町真名から中国縦貫自動車道への連結部1kmが整備区間に指定されました。

これにより「小郡萩道路」の約30kmすべてが調査または整備区間となり、本格的に動き出すことになります。



「小郡萩道路」ルート図

「小郡萩道路」の整備により、萩市を中心とした県北部の地域づくりに大きく寄与するものと期待されます。

◆これまでの経緯

調査区間（今回）萩市～美東町絵堂 15km

整備区間（H8）美東町絵堂～美東町大田 7km
平成19年度完成予定（暫定2車線）

整備区間（H10）美東町大田～美東町真名 5km
平成18年度完成予定（暫定2車線）

整備区間（今回）美東町真名～美東ジャンクション

萩発―山口きらら博行き 直行バスが運行

今年の7月から開催される「山口きらら博」の会場と萩市を結ぶ「直行バス」が運行されることになりました。

萩市と会場間の交通手段を確保、市民や萩の観光客にきらら博を見学してもらうとともに、きらら博への観光客を萩に呼び込むのがねらいです。

直行バスは7月14日から9月30日までの開催期間中、1日1往復運行します。事前予約制で、行きは萩市発が午前9時、会場着が午前10時20分。帰りは会場発が午後4時、萩市着が午後5時20分。土、日、祝日はバスを2台に増やします。

利用料金は、片道大人1500円、小学生750円、幼児は無料となります。

問い合わせ 萩市観光課（0838・25・3131内線275）

□7月22日（日）は「萩市の日」

7月22日は、大名行列、お船謡など萩市の伝統行事や市民参加のステージなどで、萩市を大々的にPRします。

また、山口県立萩美術館・浦上記念館では、山口きらら博・開催記念特別展が開催されます。

ぜひ、皆さんもご来場ください。

Web come to Hagi

萩関係のホームページ紹介

山口県立萩美術館・浦上記念館

【URL】http://www.hum.pref.yamaguchi.jp/gourd/

山口県立萩美術館・浦上記念館の茶室に、兵庫県西宮市在住のアーティスト、椿昇さん（47歳）の作品「緑色的平凡－PLANTS MAN」が展示されています。ハイテク、バイオ技術を使って、約20個のヒョウタンを栽培し、インターネットでも鑑賞できるユニークな手法を取り入れています。

茶室には江戸時代初期の画家・久隅守景の代表作「夕顔棚納涼図」の掛け軸、茶室前のバルコニーにヒョウタン栽培のビニール製温室を配置しました。同美術館のホームページにアクセスすれば、誰でもヒョウタンの生育状況を見ながら水やりができます。展示は12月24日まで。

山口県立萩美術館・浦上記念館に浦上敏朗氏の胸像が設置されました



平成６年10月、萩市名誉市民に推挙された浦上敏朗さん（東京在住）の胸像が、山口県立萩美術館・浦上記念館の２階に設置されました。

この胸像は、彫刻家で東京芸術大学学長の澄川喜一さんの作品で、浦上さんの明倫小学校時代の同級生・大谷葉子さん（北九州市在住）から萩美術館に寄贈されたものです。

浦上さんは平成５年、それまで蒐集してきた浮世絵1823点、中国陶磁237点などを山口県に寄贈、萩美術館建設のきっかけとなりました。その後も毎年、寄贈を続けられています。

◆澄川喜一プロフィール　1958年サロン・ド・プランタン賞受賞、88年に山口県庁前の野外モニュメントにより第13回吉田五十八賞と県選奨を受賞

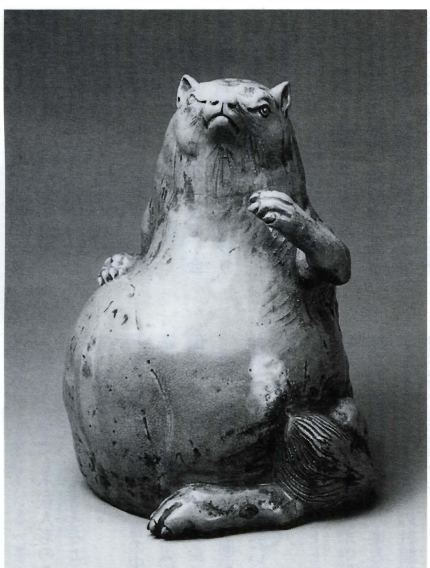
伝統と革新　萩焼４００年展

萩焼の愉快な仲間たち（芸術新潮）

萩焼のタヌキ？意外なことに、近世江戸時代の萩焼の名工たちは茶陶を手がけるかたわら、狸や仙人などの置物をつくっていた。新潮社の美術雑誌「芸術新潮」２月号が、遠くパリのロダンにも影響を与えたという萩焼置物の愉快な仲間たちを紹介しています。

『今度の展覧会には江戸時代の置物（19点）とともに、三輪龍作の作品など現代のオブジェも展示されている。もちろん茶碗も多くでている。茶陶と置物、ふたつながら手がけた陶土たちの溌剌とした創意に、ロダンにならって眼をとめたい。』

□帰国展開催日程
6月6日～11日　福岡・岩田屋
6月16日～7月22日　山口県立萩美術館・浦上記念館



萩狸置物（６代三輪喜楽作、江戸時代後期）



萩琴高仙人置物（７代三輪休雪作、江戸時代後期）

姉妹都市　韓国蔚山広域市へ派遣

萩市職員　桑垣正憲さん

４月から姉妹都市・韓国蔚山広域市へ萩市から職員が派遣されることになりました。派遣されるのは企画課の桑垣正憲さんで、４月から１年間蔚山広域市で研修を受けることになります。

桑垣さんは、初めの半年間は蔚山大学校に通いながら蔚山市庁（市役所）で仕事をすることになっています。姉妹都市交流関係や議会、市政に関する仕事をする予定です。

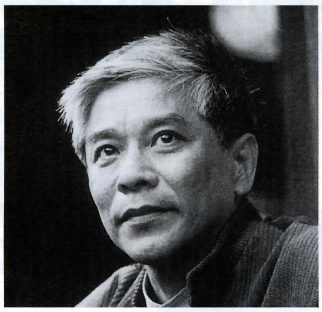
昨年から韓国語を勉強中という桑垣さんは、「萩市で経験できないようなことを経験し、日本と韓国の交流を深めたい。」と抱負を話していました。

萩市と蔚山広域市は昭和43年に日韓初の姉妹都市となり、職員の派遣や萩市民号での訪問などを通じて、交流を深めています。



◆昭和45年、千葉県生まれ。平成８年、萩市役所へ。現在企画課博物館建設準備室に勤務。

故・三輪栄造氏の遺作集が発刊



（撮影　下瀬信雄）

2年前の7月、肝臓がんのため52歳で亡くなった陶芸家・三輪栄造さんの遺作集「三輪栄造　陶芸作品集」が阿部出版（東京都）から発刊されました。

陶芸を始めた初期、作風を確立した円熟期、カラフルなオブジェに挑戦した転換期、独自の茶陶を完成させた晩年の4期に分けて、116点の作品を紹介しています。

萩市呉服町の萩焼ギャラリー・彩陶庵主人の斉藤武男さんが企画・編集しました。斉藤さんはあとがきで「彼の人生は短くはかないものであったが、栄造さんの命は彼の残した芸術の中に明確に生きている。私は人生のはかなさと、芸術の持つ力の確かさを知った。三輪栄造は、立派に生きて、見事に自己の芸術を確立したのだ」と記しています。

A4変型版、128ページ、6000円。全国の書店で発売。

下瀬信雄写真館

～写真集「萩の日々」から～



バスガイドさんの研修会

萩市瓦町の写真家下瀬信雄さん（萩高17期卒）の写真集。日本図書館協会選定図書。

定　価　4500円、ただしネットワーク会員は消費税込みで3000円、送料サービス

規　格　26㎝×27㎝、上製本カバー掛け、モノクローム二色刷、144P

申し込み・問い合わせ　シモセスタジオ（0838・22・0129）または【Eメール】sssc@mx51.tiki.ne.jp

❑写真集の紹介はホームページでもご覧いただけます。【URL】http://ww51.tiki.ne.jp/~sssc/

夢追人



岡野芳子（よしこ）さん

かつて萩のお土産として人気を集めた小萩人形を復活させようと取り組んでいる岡野芳子さん（54歳）。山口きらら博会場での展示に向けて準備中です。

萩の伝統を守りたい。

－小萩人形の魅力は？

高さ10㎝ほどの人形ですが、小さい中に色っぽさやかわいらしさがあふれています。私が生まれた時から、身近に小萩人形があり、萩のお土産といえば必ず小萩人形でした。

－現在の活動は？

新聞やテレビでも紹介されたお陰で、今は私を含め11人が人形制作に取り組んでいます。みんなで集まり、試行錯誤しながらいいものを作っていきたい。昔から生活の中にあった小萩人形を、もう一回復興させるために、私なりに取り組んでいきたい。

－山口きらら博の会場で展示する小萩人形は？

8月29日から9月4日まで、会場にある「きららネットギャラリー」で展示します。

大きなテーマは、「夢遊びー和の世界ー」で、150体から200体展示したいと考えています。

萩民謡の男なら、嫁なき節などの人形や新たに創作した夏みかん娘、それに加えて昔の小萩人形や集めた資料、制作道具なども一緒に展示したい。

きらら博後は、萩や県内で巡回展をしたいと思っています。

－これからの夢は？

萩の人が誰でも小萩人形のことを知っていて、制作できるようになればいいなと思います。

できれば学校の総合学習の中で、子どもたちに昔からの小萩人形の伝統を知ってもらいたい。

また、将来的には教室を開いて、仲間と協力してやっていきたい。

◆プロフィール

1946年生まれ。アートフラワー、創作人形作家。アートフラワーの世界、人形作りの楽しさを伝えようと、花と人形の教室を開いて22年になる。

PTA活動にも積極的に取り組み、山口県PTA連合会副会長を務め、93年には文部大臣表彰を受けた。萩市今古萩町在住。

◆昔の小萩人形や資料を提供してくださる方を募集中です。問い合わせは岡野さん（0838・22・3178）まで。



かわいらしい小萩人形たち

難病の妻と共に歩んだ10年

元萩市教育長　陽（みなみ）信孝さんが「雲流る」を出版

幾度（いくたび）も　われの帰りを　たたづみて　待つ妻の背に　雪は積もれり
思い出を　たどりて訪ねし　旅の空　流る、雲よ　今一度（ひとたび）と

元萩市教育長で、金谷天満宮宮司の陽信孝さん（62歳）が、アルツハイマー病の妻と共に歩んだ10年間を短歌を交えてつづった「雲流る」を出版した。

妻の発病

中学校教師を退職した妻の八重子さん（63歳）にアルツハイマー病の症状が出始めたのは10年前。陽さんが3度にわたるガンの手術を受けた頃だった。

急激な環境の変化や精神的なショックが引き金になり、脳の萎縮が進行するアルツハイマー病。徐々に過去の記憶を失い、今では家族の名前も顔も分からない。入浴やトイレも介護が必要になった。



昨年の萩焼400年記念「陶と生活文化の祭典」での窯焚き火入れ式で

決断の時、そしてその後

教育長を引き受けて3年、雪の降る夜に陽さんが帰宅すると、境内で雪だるまのようになって帰りを待つ妻を見つけた。「幾度も・・・」の歌が自然に浮かび涙がこみ上げた。この時要職を退く決心がついたという。

辞職後、講演などにはできるだけ妻と一緒に出かける。「アルツハイマーや痴呆を隠せば隠すほど本人も家族も追い込まれ、家族の崩壊につながる」と考えるからだ。妻と手をつないだまま、聴衆に語りかける。講演の最中、突然妻が童謡を歌い出し、会場も一緒に大合唱になったこともある。

陶芸家の三輪龍作さんは「この本は陽さん夫婦の純愛ドキュメンタリー。維新の志士達とは次元の違った市井の中で、夫婦愛の結晶体を作りあげた。私は松下村塾の志士達と同じ比重でもって彼をソフト面での人生の志士として敬意を表する」と序文を寄せている。

生きることは逃げないこと

陽さんは『生きることは、逃げないことだ。ひとつ逃げてしまうと、総てを逃げてしまうことになる。一つ一つを逃げ出さなくて良かったと、それぞれの出会いに感謝している。これまで十年間の思いも含めながら、自分の生きて来た記録をたどってみたいという思いで書き始めた』と記している。

◆「雲流る」は1部1300円（送料含む）。問い合わせは陽さん（0838・22・7328）へ。

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

平成13年度主な展覧会

特別展　漢代「王車（おうしゃ）」の輝き
－中国山東省双乳山（そうにゅうざん）済北王陵（さいほくおうりょう）出土文物－
4月21日（土）～6月10日（日）

わが国弥生時代の社会形成や生活文化に多大な影響を及ぼした「漢」文化の実像を示す玉器・青銅器・鉄器など、1997年の中国における十大考古発見の一つとされた双乳山済北王陵出土の壮麗な文物を、前漢時代の車馬制度に関わる出土遺物を中心に紹介します。

萩焼400年展
－伝統と革新－
6月16日（土）～7月22日（日）

2000年の秋冬にフランス・パリで開催された展覧会の帰国展。400年に及ぶ萩焼の歴史を振り返ります。造形技術や精神表現の伝承と変遷、そして革新的表現の誕生を明示する代表的作品115点を紹介し、萩焼の過去・現在・未来を展望します。

山口きらら博・開催記念特別展
色彩の歓び　メルツバッハー・コレクション展
7月28日（土）～9月28日（金）

山口きらら博・開催記念特別展
ゴッホと浮世絵　タンギー爺さん
8月22日（水）～9月30日（日）

アール・ヌーヴォーから現代作家まで
ドイツ陶芸の100年
10月6日（土）～11月25日（日）

近代的な意味で、ドイツの陶芸家が作家活動を始めるのは19世紀末以降のことであり、その契機は日本陶磁の影響だったとされています。そのはじまりから現代の前衛陶芸に至る100年の歩みを、70余人の陶芸家の作品約190点でたどる初めての展覧会です。

イタリア・ファエンツァ国際陶芸博物館所蔵
マジョリカ名陶展
2002年1月3日（木）～3月24日（日）

2001年から2002年にかけて、イタリアの芸術・文化・科学技術などを幅広く紹介する「日本におけるイタリア年」事業の一つとして企画された展覧会。ルネサンス期の作品を中心に、マジョリカ陶器約100点を展示し、その発展の系譜を紹介します。

情報アラカルト

ー東北地区ー

◆第47回日本伝統工芸展
萩焼作家・三輪休雪、岡田裕、波多野善蔵、止原伸郎の作品が展示されます。
とき　3月4日（日）まで
ところ　仙台市　三越仙台店

ー関東地区ー

◆NEXT CERAMIC
萩焼作家・濱中史朗の作品が展示されます。
とき　3月20日（祝）
ところ　東京都渋谷区恵比寿西　PUERTA DEL SOL Tokyo Shop

◆美の饗宴「陶」食のうつわ展
グループ展に萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。
とき　3月6日（火）～12日（月）
ところ　東京都中央区　日本橋三越

◆日本現代工芸美術展
萩焼作家・中村真一、田中秀男の作品が展示されます。
とき　3月24日（土）～4月4日（水）
ところ　東京都上野　東京都美術館

◆小田光治個展
萩焼作家・小田光治の作品が展示されます。
とき　4月6日（金）～16日（月）
ところ　千葉市　ギャラリーろくろ

◆岡田裕　作陶30周年記念展「白のぬくもり」
萩焼作家・岡田裕の作品が展示されます。
とき　4月11日（水）～16日（月）
ところ　東京都豊島区　池袋西武百貨店6階アートフォーラム

◆三輪龍作「香炉・新世紀」展
萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。
とき　4月13日（金）～19日（木）
ところ　東京都新宿区　新宿京王百貨店6階ギャラリー

◆守繁栄徹　萩井戸展
萩焼作家・守繁栄徹の作品が展示されます。
とき　5月15日（火）～21日（月）
ところ　東京都渋谷区　新宿三越

ー信越地区ー

◆岡田裕　作陶展
萩焼作家・岡田裕の作品が展示されます。
とき　5月18日（金）～23日（水）
ところ　長野市　東急百貨店

ー東海地区ー

◆上田豊治切り絵の世界展～光と影と心～
切り絵作家・上田豊治の作品が展示されます。
とき　5月2日（水）～7日（月）
ところ　名古屋市　名古屋三越

ー関西地区ー

◆大阪指月会
大阪指月会総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。楽しいひとときを過ごしましょう。
とき　4月22日（日）正午～
ところ　大阪市北区芝田2丁目　大阪弥生会館

◆WORK2001兼田昌尚展
萩焼作家・兼田昌尚の作品が展示されます。
とき　3月28日（水）～4月3日（火）
ところ　大阪市梅田　阪急デパート

◆内村幹雄作陶展
萩焼作家・内村幹雄の作品が展示されます。
とき　4月18日（水）～24日（火）
ところ　神戸市　阪急デパート美術画廊

ー中国地区ー

◆兼田佳炎・茶陶展
萩焼作家・兼田佳炎の作品が展示されます。
とき　3月8日（木）～14日（水）
ところ　広島市　広島アルパーク天満屋

ー山口県関係ー

◆光塩学院高等学校同窓会
宇部市・小野田市地区の萩光塩学院の同窓会を行います。
とき　3月3日（土）午後2時～
ところ　宇部市厚南黒石　廣澤宅
問い合わせ　廣澤（090・9073・2452）へ

◆赤間神宮宝物殿近代奉納品展
日本画家・内田青虹の作品が展示されます。
とき　5月31日（木）まで
ところ　下関市阿弥陀寺町赤間神宮

◆企画展「お雛さま」
毛利家に伝わる「次郎左衛門雛」の段飾りほか、婚礼調度を模した雛道具・雛衣装、および宴に用いられる膳椀具などが展示されます。
とき　4月8日（日）まで
ところ　防府市多々良　毛利博物館

◆第10回山口県日展会展
萩焼作家・田中秀男、中村眞一、吉賀将夫、松野龍司、田中真二の作品が展示されます。
とき　5月3日（祝）～7日（月）
ところ　下関市竹崎町　下関大丸7階文化ホール

ー萩市関係ー

◆渡辺貴之絵画展
山口大学大学院に在学中の渡辺貴之の絵画が展示されます。
とき　3月3日（土）～7日（水）
ところ　萩市土原　長屋門珈琲カフェティカル内ギャラリー草莽

◆ジャズコンサート「小曽根真～中村健吾コンサート」
ピアニスト小曽根真とベーシストの中村健吾のジャズコンサート。
とき　3月22日（木）午後7時～
入場料　7000円
ところ　萩市土原　喫茶ヴィレッジ
問い合わせ　ヴィレッジ（0838・25・6596）へ

◆二人展「水明」
山口大学に在学する岡田直樹、松浦遊の作品が展示されます。
とき　3月23日（金）～25日（日）
ところ　萩市土原　長屋門珈琲カフェティカル内ギャラリー草莽

◆バロック音楽コンサート
萩光塩学院50周年を記念してバロック音楽コンサートを行います。
とき　5月10日（木）午後7時～
入場料　2000円（学生1500円）
ところ　萩市　萩光塩学院小学校

出版情報

◆「高杉晋作探求」　一坂太郎著・東行庵

下関の東行記念館の一坂太郎副館長が平成10年から平成11年にかけて新聞や雑誌等に発表した歴史エッセーや紀行文、講演録から26編を選び一部加筆したもの。

晋作や幕末の長州藩についての研究を紹介する。「高杉晋作覚え書」「高杉晋作秘話」に続くシリーズの3作目にあたり、読みやすい内容となっている。

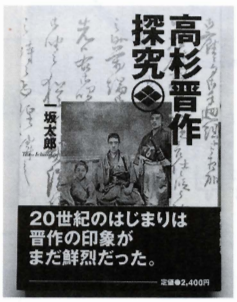
「今、世を挙げて日本の心や伝統・文化が失われようとしている。我々自身がふるさとの先達の歩んできた道をしっかりと振り返り、是とするものは大いに誇りとし、非とするものは歴史の教訓とするためには格好の書」と野村萩市長が序文を寄せている。

資料として維新関係者の遺墨や長州藩隊士を描いた錦絵も掲載。

A5版、241ページ。

定　価　2400円

問い合わせ　下関市・東行庵（0832・84・0211）



◆「雲流る」　陽信孝著

元萩市教育長の著者がアルツハイマー病の妻との10年を短歌をおりまぜて記述。（本誌13ページ参照）

A5版、121ページ。

定　価　1300円

問い合わせ　陽信孝（0838・22・7328）



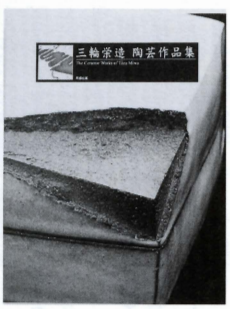
◆「三輪栄造　陶芸作品集」　斉藤武男企画・編集　阿部出版

2年前に亡くなった萩焼作家・三輪栄造の作品集。（本誌12ページ参照）

A4変型版、128ページ。

定　価　6000円

問い合わせ　阿部出版（03・3715・2036）



テレビガイド

◆「さわやか自然百景・萩の海岸」

笠山の椿や明神池などの自然が紹介されます。放映予定は次のとおりです。

放映予定

NHK総合　3月4日（日）午前7時45分～8時

再放送放映予定

NHK総合　3月5日（月）午前10時35分～10時50分

NHK衛星第二　3月6日（火）午後4時15分～4時30分

NHK教育　3月10日（土）午後8時45分～9時

NHK衛星第二　3月11日（日）午前5時15分～5時30分

NHKハイビジョン　3月11日（日）午後3時40分～3時55分



萩の唄ふるさとSong（4）

今回はこれまでとは趣を変えて、できあがるまでにドラマチックな経歴を持つ楽曲を3曲紹介します。いずれも、異色の経歴を持っています。

◆君のふるさと

19年前、市の青年会議所がヤマハとタイアップして華々しく行った「ふるさとを歌おう!!」コンテストの優勝曲。作詞・江田典子、作曲・歌・伊勢屋次朗の教員コンビが作ったフォーク調の曲。応募要項に約束されていた「レコーディング」もかなわず、現在深川小学校教頭の伊勢屋先生がもつテープだけが曲の存在を証明する幻の歌。コンテスト自体も第1回だけでなぜか消えてしまった幻のコンテストだった。

◆山口観光音頭

長い時間をかけて去年やっとCD化した。ジャケットが山口県庁、歌詞カードの冒頭に「山口観光音頭は、山口県56市町村の一番有名な所が歌われています。山口へおいでの際は、この歌詞カードの順番に観光巡りをすればよりよい観光ができることと思います。」のメッセージ。1番から56番まで各市町村観光担当者がおのおの作詞をしたというものものしさ。ちゃんと写真入りの振り付け解説もついている。作詞・山口県56市町村観光所管課、上原元、中野勝吉。作曲・八十いそじ。歌・山口みかん。



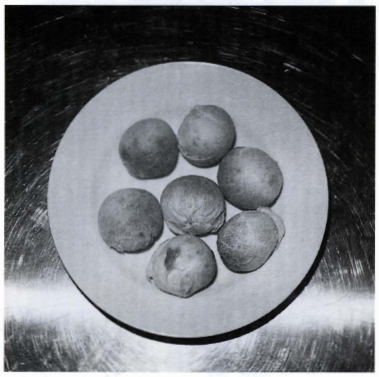
山口観光音頭ジャケット

◆わが町萩の町

作詞、作曲、歌・草野隆司。むかしむかし、さるレコード会社の会長の目にとまり昭和55年のNHKの朝の連続ドラマ「虹を織る」の挿入歌になりかけたというエピソードをもっている歌。草野さんは芸能界で花を咲かせるはずが、今は市役所の花と緑の推進室で萩の町に日夜花を咲かせている。


草野隆司さん

幕末・維新こぼれ話



復元された「幕末パン」

幕末の科学者中嶋治平（3）

～続々・パン製造と中嶋治平～

慶応2年（1867）5月、大賀大眉（おおがたいび）によって製造が願い出られ、試作されたパンは、果たして大量生産され、実用化されたのでしょうか。この年6月、四境戦争（第2次長州戦争）が勃発し、萩藩は全藩挙げて幕府との戦いに突入しました。戦争には多くの兵士たちが諸隊に組織、動員され、萩藩は石見国一帯（現在、島根県）と豊前国の一部（現在、福岡県）を占領しました。藩の存亡を賭けた戦いの過程で、鉄砲など武器の供給はいうまでもなく、大量の兵糧も必要とされました。

このような状況の中で、慶応2年11月、石見国を占領していた振武隊は、当時軍制総掛に任ぜられていた木戸孝允に対し、兵糧としてパンを1万ほど売り渡してほしいと願い出ました。振武隊が1万のパンの売り渡しを願い出たのは、山陰地方における兵糧米の不足を補うためでした。1万ものパンが要求されたのですから、幕末期萩藩では、パンを大量生産し、四境戦争の兵糧として実用化していたものと考えられます。このほか、戊辰戦争を前にして、慶応3年9月と11月にも、孝允はパンの調達を仲介しています。

さて、中嶋治平（じへい）が長崎から萩へもたらし、大賀大眉が製造を試みたパンは、どのような特徴をもっているのでしょうか。伊豆韮山（現在、静岡県）の代官江川太郎左衛門が製造したパンと比較してみましょう。太郎左衛門は、パンを兵糧や備荒食糧として採用するために、天保13年（1842）にパンの製造を思いたち、パン食の普及を始めたといわれています。現在、韮山町の江川邸（重要文化財）の裏口近くに、「パン祖江川坦菴（たんあん）先生邸」と記された、大きな碑も建てられています。

太郎左衛門が製造したパンは、西洋本来の製法で、小麦粉に塩を少々加えて味付けしたものです。これに対して、治平の指導によって大眉が製造したパンは、長崎で工夫された製法で、味付けをよくするために、鶏卵や砂糖を加えたものです。太郎左衛門に命ぜられてパンの製法を学んだ手代柏木総蔵は、長崎工夫のパンは味はよいが、すぐに飽きてしまう。一方、塩だけで味付けしたパンは、毎日食べても飽きないとも言っています。ちなみに、韮山町では現在、太郎左衛門が製造したパンを復元して、「パン祖のパン」と称して販売しています。

萩市郷土博物館では、平成7年4月から平成8年3月にかけて、治平が書き記したパンの作り方の記録をもとに、「幕末パン」と称して、その復元を試みました。その時、復元したパンのレシピを簡単に紹介しましょう。パンの大きさは、底部の直径約5㎝、高さ約3㎝で、数量は約30個分です。

パンの材料は、小麦粉として強力粉600g、鶏卵5個、砂糖50g、酒母（しゅぼ）90ccを使いました。治平の記録のとおり、午後3時前後にこれらの材料を混ぜ合わせ、パン生地作りに取り掛かり、温度25℃で一晩寝かせて生地を発酵させました。その際、温度を一定に保つために、恒温機を用いましたが、治平の記録どおり、生地を発酵させるのに、火鉢の炭火を利用したこともあります。この時は、炭火の上に灰をかぶせ、一晩中温度が25℃前後で一定になるように調整しました。

翌日、やはり治平の記録のとおり、午前9時前後から、発酵したパン生地を約30等分し形を整え、オーブンで温度180℃、時間約13分で焼成しました。焼成に萩焼の窯を使用した際には、最初に薪をくべ、窯の中の温度が200～300℃に上がったところで、窯の中の薪を取り出し、温度が180℃くらいまで下がってから、整形したパン生地を窯の中に入れました。

こうして焼き上がったパンは、外見はちょうどフランスパンのようです。幕末の兵士たちは、兵器だけでなく、兵糧パンによっても西洋化の波を味わったことでしょう。

萩市郷土博物館　樋口尚樹

Topics

会員の投書欄 次号から新設します

全国に萩ネットワークの輪を広げよう

皆さんの投稿を募集します。感想や意見、生活雑感などテーマは自由です。住所、氏名（匿名可）、年齢を明記し、郵送、FAX、Eメールにてお寄せください。hagicity@ymg.urban.ne.jp

萩ネットワーク「会員拡大キャンペーン21」を開始

◘萩ネットワーク協会では、今年1月から新規加入の知人・友人などをご紹介していただいた会員の方に、もれなく萩市の観光記念テレホンカードをプレゼントしています。

◘手続きは簡単です。入会用の郵便振込用紙の通信欄に、「○○様から紹介」とご記入ください。おり返し紹介された方にプレゼントを送付します。郵便振込用紙が必要な方は、萩ネットワーク協会までご連絡ください。

◘この機会にぜひ、皆さんのお友だちをご紹介ください。ご入会をお待ちしています。

くわしくは、萩ネットワーク協会事務局（0838・25・3178）へ。